



## 公益財団法人全日本スキー・スノーボード連盟とパートナーシップ契約を締結

～世界に挑む若者の夢を後押しし、スノースポーツの力で地域の未来を切り拓きます～

JALは、公益財団法人全日本スキー・スノーボード連盟(以下「SAJ」)とパートナーシップ契約を締結しました。今後、「ROYAL PARTNER」としてスノースポーツの普及・振興ならびに日本代表選手の挑戦を全面的にサポートしてまいります。



雪山を舞台に己の限界へ挑み、大空高く舞い上がるスキーヤーやスノーボーダーの姿は、見る者に大きな感動を与え、人々の心を上向きにする豊かな可能性を秘めています。一方で、近年スノースポーツ界では、遠征費や大型ギア輸送費の高騰など、アスリートを取り巻く活動環境の変化が大きな課題となっており、特に次世代を担う若い選手たちが十分な遠征や挑戦の機会を得るための環境整備が求められています。

JALはこれまでもスポーツ支援を通じて挑戦する人々を応援してまいりましたが、本パートナーシップを通じ、国内外の幅広い航空ネットワークや機内での快適な移動空間、そして安全かつ確実な大型手荷物の輸送体制を提供することで、次世代を担う若手スノースポーツ選手たちが不安なく世界へ羽ばたけるよう、その情熱と挑戦を全力で後押しします。

また、SAJによる安全基準の確立やスノーエリアの魅力向上に向けた取り組みは、国内外から日本各地のスノーリゾートへ多くの観光客を呼び込む大きな契機となっており、地域の観光需要拡大にも大きく寄与しています。SAJとともに日本が誇る豊かな雪資源や魅力を世界へ発信することで、スノースポーツを通じた観光振興と地域経済の発展を支えるとともに、持続可能なスノースポーツの発展と豊かな社会づくりに貢献します。

### 公益財団法人全日本スキー・スノーボード連盟(SAJ)について

設立:1925年(大正14年)

活動理念:スキー・スノーボードの普及・振興を通じ、人々の健全な発達と雪文化の発展を目指す

主な活動内容:

- スキー・スノーボード日本代表の強化および国際大会への派遣
- 国内競技会の開催、競技者の育成・強化および競技規則の整備・指導者の育成
- 生涯スポーツとしてのスノースポーツの普及・安全指導

### JALの取り組み

2023年4月にアスリート社員としてスキー・ノルディック複合の谷地宙を、2026年4月には同じくスキー・ノルディック複合の葛西優奈、葛西春香を仲間を迎えました。アスリート社員の競技活動を全力でサポートし、出場する国内・国際大会ではJALグループ社員が一丸となって応援しています。スノースポーツのフィールドで躍動するアスリート社員の挑戦を、今後も力強くサポートしてまいります。

**JAL 鳥取 三津子社長コメント**

JALは、多くのアスリートや競技団体へのサポートを通じて、夢に向かって挑戦するすべてのアスリートを応援しています。このたび、全日本スキー・スノーボード連盟「ROYAL PARTNER」としてパートナーシップを締結し、選手たちの挑戦をサポートできることを大変光栄に感じております。安全で快適な空の移動を通じて選手たちを支えるとともに、素晴らしいスノースポーツの魅力と地域の価値を世界へ発信し、人や夢をつなぐ架け橋となって社会に貢献してまいります。

**SAJ 原田 雅彦会長コメント**

このたび、JALとの新たなパートナーシップ契約を締結できたことを、選手・関係者一同、大変嬉しく思います。私自身、現役時代は札幌の大倉山シャンツェから何度も空へ飛び出し、ジャンプという競技の魅力を追求してまいりました。空を舞う感覚、そして着地の瞬間まで気を抜かない集中力。それは、日本の翼として世界中の空を飛行するJALの姿勢とも重なるものがあると感じています。スキー・スノーボードというウィンタースポーツが、これからは多くの方々の夢を乗せて大きく羽ばたいていけるよう、そして次世代の選手たちが安心して国内外の舞台へ飛び立てるようJALの皆さまのお力添えをいただきながら、競技の普及・強化に努めてまいります。今後とも、皆さまの温かいご支援・ご声援をよろしくお願いいたします。

JALは、これからも世界へ羽ばたくアスリートの挑戦を後押しし、スポーツの力が生み出す「人生を豊かにするつながり」を、お客さまとともに広げてまいります。

以上